政治専攻「演習Ⅰ・Ⅱ」
第Ⅱ期第１次募集

【目次】

1. 募集について
2. 募集に関する注意事項
3. 選考方法
4. ゼミ内容

- 稲垣　浩 先生　4頁
- 小原　薫 先生　5頁
- 苅田　真司 先生　6頁
- 芝崎　祐典先生　7頁
- 羅　芝賢先生　8頁
- 藤嶋　亮先生　9頁
- 山本　健太郎先生　10頁
- 濱村　仁先生　11頁

【目次に戻る】

1. 募集について

【募集スケジュール】

第　1　次　募　集	
応　募　期　間	2026 年 11 月 11 日（水）12 時～11 月 24 日（火）12 時 50 分
選　考　期　間	2026 年 11 月 27 日（金）～12 月 4 日（金）
合　否　発　表	2026 年 12 月 8 日（火）20 時予定　／　K-SMAPYⅡにて

※第Ⅱ第 2 次募集の実施は第Ⅱ期第 1 次募集の応募状況によって決定します。実施する場合、すべての教員に応募できるとは限りませんので、予めご了承ください。

※羅先生は、「演習Ⅱ」のみの募集となります。

第　2　次　募　集	
応　募　期　間	2026 年 12 月 16 日(水)12 時～12 月 22 日(火)12 時 50 分
選　考　期　間	2027 年 1 月 8 日（金）～1 月 19 日（火）
合　否　発　表	2027 年 1 月 21 日（木）20 時予定　／　K-SMAPYⅡにて

【応募方法】

K-SMAPYⅡより

※ログイン後、上部バナー「アンケート」より応募してください。

※K-SMAPYⅡからの応募がなく面接を受けるまたは課題提出だけをしているケースがありましたので、必ずK-SMAPYⅡからの応募も行ってください。応募がない場合は無効になります。

2. 募集に関する注意事項

※必ず、別紙「政治専攻「演習」第 2 期第 1 次募集について（現 1･2 年生向け）」 および 「政治専攻「演習Ⅱ」第 2 期第 1 次募集について（現 3 年生向け）」もよく読んで応募してください。

（ア）応募期間に必ず応募してください。応募期間外の応募は認められません。
（イ）K-SMAPY Ⅱからの応募がなく、面接を受ける、または課題の提出だけをしているケースがありましたので、必ず K-SMAPY Ⅱから応募も行ってください。
（ウ）担当教員によって選考方法（面接・レポート・テストなど）は異なります。「選考方法」で必ず内容を確認のうえ、応募してください。
（エ）毎年ありますが、提出期限を超えたリポートの提出は認められませんし、面接時間への遅刻・面接の欠席に関する取り次ぎは教務課では行いません。
（オ）合格後に、他のゼミへの変更はできません。
（カ）各教員の連絡先に関する問い合わせにはお答えできません。
（キ）ゼミ応募に関する問い合わせ先は以下のとおりです。

【問い合わせ先】

教務課	①9 時～12 時 50 分　②13 時 50 分～20 時 30 分
法学資料室（若木タワー7 階）	①9 時～17 時

※月曜日～金曜日で受け付けます。
※日曜日・祝日は学年暦に準じ、授業実施日に限り開室いたします。

【目次に戻る】

3. 選考方法

希望する教員の選考方法を確認してください。
例年、リポートの提出期限や面接日時を間違えているケースがありますのでご注意ください。

【目次に戻る】

教員名	選考方法	提出方法・リポート締切 面接日時		リポート内容 面接方法	備考
稲垣　浩	リポート	提出方法	メール送付 inagakih@kokugakuin.ac.jp	①最近気になった自治体行政に関する話題 ②稲垣ゼミへの志望動機	(書式)A4用紙（40字×36行） (字数) 題目①500字以上800字以内 題目②300字程度
		締切日時	11月24日(火) 12時50分		
	面接	11月30日(月)14時00分～15時30分		若木タワー8階 0807 研究室	
小原　薫	リポート	面接時持参		小原ゼミへの志望理由と、最近関心のある政治、社会の問題	(書式)自由 (字数) 600字程度
	面接	12月1日(火)12：00~12：50		若木タワー8階 0801 研究室	
苅田　真司	リポート	面接時持参		自己紹介とゼミの志望理由	(書式)A4 (字数)1,000字程度
	面接	11月27日(金)12：10～		若木タワー7階 0712 研究室	
羅　芝賢	リポート	提出方法	メールで送付 j-na@kokugakuin.ac.jp	①これまで読んだ政治・行政に関する本の中で、最も興味深かったものとその理由 ②ゼミ志望理由	(書式)A4・Word (字数)800～1,000字
		締切日時	11月24日(火)23：59		
藤嶋　亮	リポート	提出方法	メール送付 rfujishima@kokugakuin.ac.jp	簡単な自己紹介、ゼミの志望理由、関心のある政治・社会問題についてそれぞれ400字程度で	(書式)自由（必ず連絡がつくメールアドレスをレポートに記載してください） (字数)1,200字
		締切日時	11月24日(火)12：50		
	面接	11月27日(金)12：10～13：10		オンラインにて	
山本　健太郎	リポート	提出方法	アンケート画面で回答	ゼミを志望理由	(字数) 500字
		締切日時	11月24日(火)12：50		
	面接	締切日時	11月27日(金)14：30～17：30	オンライン面接または法学第0819研究室	
濱村　仁	リポート	提出方法	メール送付 hamamura@kokugakuin.ac.jp	関心のある国際問題とその理由	書式：WordないしPDF 字数：自由
		締切日時	11月24日(火)12：50		
	面接	締切日時	11月27日(金)15：00～18：00	オンラインにて	

4. ゼミ内容

【目次に戻る】

教員名	稲垣　浩
演習テーマ	行政・地方自治・地域社会の動態分析
演習内容	このゼミは、文献の講読や実地調査などを通じて、行政・地方自治の現状や動態に迫ろうとするものです。2026 年度は前期に、ふるさと納税制度とその問題など、近年の自治体の政策や問題に関する図書を講読しました。また、北海道（帯広市・当別町）での調査合宿や東京都内などでのまちあるきなど、「現場」での学びも大切にしています。後期は各学生の研究報告や地域自治の実践者をゲストスピーカーとしてお呼びし、お話しを聞いたりしています。 2027 年度も、前期は全員で行政・地方自治に関する図書や論文を複数読み、報告者による発表、ゼミ生全員にコメントペーパーの提出、ディスカッション、グループ調査を行います。夏休みから後期にかけては、各自の関心に基づいて行政や地方自治、地域社会に関する研究テーマを設定し、それらについて調査・研究した内容を論文にまとめます。夏休み中には、自治体等の視察を含めた合宿を行うほか、一年を通じてまちあるきや自治体へのインタビュー調査などを可能な範囲で行う予定です。 フィールドワークや取材など、外部との接触が多くなることが予想されますので、外部の方々に礼儀正しく接することができる学生、またはそれらの能力を高めたいと考える学生を求めます。また、ディスカッションや共同調査など、ゼミでの集団での活動に主体的に参加・協力できない学生は応募をご遠慮下さい。 課題レポートには、取り上げる自治体行政に関する話題が「なぜ」気になり、それに対してどのように考えたのか、できるだけ具体的に自分の力で執筆してください（題目①）。また、志望動機を 300 字程度で記入して下さい（題目②）。
教科書	授業中あるいは授業前に適宜指示する。
参考文献	中野邦彦・本田正美（2021）『地域研究ハンドブック』勁草書房 礒崎・金井・伊藤（2015）『ホーンブック地方自治（新２版）』北樹出版 曽我謙悟（2019）『日本の地方政府』中公新書 辻陽（2019）『日本の地方議会』中公新書　など
備考	上記の参考文献は、基礎的な知識となる行政・地方自治の現状を知るための参考文献です。 面接は、基本的に 11 月 30 日（月）に対面で行いますが、応募者とメールで事前に日程を、11 月 30 日から 12 月 3 日までの間で調整する予定です（この期間内で都合がつかない方は、応募をご遠慮下さい）。提出するレポートには、連絡先となるメールアドレスを必ず記載し、こちらから送付するメールを必ず確認するようにしてください。また、Ksmapy への応募登録、稲垣へのメールでのレポート提出がいずれでも締切日時に遅れた場合は、理由の如何を問わず不合格とします（両方とも、締切日時は同じです）。

【目次に戻る】

教員名	小原　薫
演習テーマ	現代日本を取り巻く政治と思想について考える
演習内容	ますます深刻度を増している地球温暖化問題、為替問題・トランプ関税に振り回される日米関係と日本を取り巻く問題は深刻さを増している。そうした中で、現在の日本政治の何が問題なのかについて、新書購読を通じながら考えていく。 前期は主に新書購読を三冊程度行い、報告・討論を行う。後期は、ゼミ性がテーマを設定した課題に対して調査を行い、ゼミ論にまとめていく。 ゼミの討論に積極的に参加し、意欲的な学生の参加を歓迎する。なお、無断欠席、無断遅刻に焚いては厳正に対処する。
教科書	指定しない
参考文献	指定しない。
備考	

【目次に戻る】

教員名	苅田　真司
演習テーマ	資本主義を考える
演習内容	私たちの社会が採用している経済のしくみは資本主義と呼ばれます。その特徴は政治にも大きな影響を与えます。 現代のデモクラシーの下で政治に参加する市民は、同時に、資本主義の下で経済活動を行う人たちでもあります。したがって、現代の政治においては、政府がとる経済政策が重要な争点となります。現代の政治や政策を理解する上では、資本主義を理解することが欠かせません。 この演習では、資本主義の基本的な構造を理解するとともに、それが生み出す人間像や政府の経済政策の前提条件について、思想史的・哲学的観点から幅広く考えてみたいと思います。 演習は、指定されたテキストを読み、担当者が報告した後で、全員で討論する形で行われます。また、演習参加者には、自分で決めたテーマについての論文を執筆してもらい、論文報告会で報告してもらいます。 選考にあたっては、議論に積極的に参加する意欲のある人を優先します。
教科書	品川皓亮、『資本主義と生きていく　歴史と思想で解き明かす「構造的しんどさ」の正体』、大和書房、2026年 重田園江、『ホモ・エコノミクス　「利己的人間」の思想史』、ちくま新書、2022年 中山元、『労働の思想史　哲学者は働くことをどう考えてきたのか』、平凡社、2023年 などを予定
参考文献	特になし
備考	・面接日に都合が悪い等の連絡や、演習内容についての質問は、karita@kokugakuin.ac.jpまでメールで送ってください。

【目次に戻る】

【目次に戻る】

教員名	芝崎　祐典
演習テーマ	国際関係の歴史
演習内容	国際関係について、歴史を通じて考えます。対象とする時期は主に 20 世紀から現代までですが、テーマによってはそれ以前の時代にもさかのぼります。地域としてはアメリカ、ヨーロッパ、日本を中心に扱います。 この演習で考えたいのは、国家間の外交や戦争だけではありません。ナショナリズム、言語、宗教、芸術、感情や「ものの考え方」など、一見すると国際政治とは離れているように見えるさまざまな文化的要素が、国際関係とどのように結びついてきたのかを考えていきます。 前期は、国際関係を考えるうえで重要な古典的文献を輪読します。担当箇所について発表してもらい、それをもとに参加者全員で討議します。課題文献は分量が少なくなく、内容も密度の高いものです。簡単に答えの出ない問題について、文献を丁寧に読み、自分で考え、他の参加者と議論することを楽しめる学生を歓迎します。 後期はグループ研究を行います。あらかじめ設定されたテーマ群をもとに、各グループで話し合いながら具体的な研究テーマを決め、資料を集めてリサーチを進めます。最後に、その成果をまとめて発表してもらいます。 あわせて、期末には各自が自分で設定したテーマについて個人で研究を行い、ゼミ論（研究論文）として提出してもらいます。 （＊授業の進め方は、参加人数に応じて適宜調整します。）
教科書	開講時にご案内します。
参考文献	随時ご紹介します
備考	ゼミに応募を希望する学生は、以下のレポートを Word で作成して面接時に持参してください。 (1) ゼミ志望理由、(2)勉強の中で今まで最も関心を持ったこと（国際関係論や国際関係史に限らず、何の分野でも良い）：この二つを盛り込んで自由に文章を作成してください。

【目次に戻る】

教員名	羅　芝賢
演習テーマ	現代日本行政
演習内容	2027年度は「公共政策の起源」をテーマとします。 公共政策学の教科書的な説明によれば、公共政策とは、個人では解決することが困難であるがゆえに社会全体で取り組むべき問題（公共的問題）について、その解決に向けた方針や具体的な手段を提示するものだと理解されています。公共的問題には、商店街の衰退のような地域レベルの問題もあれば、少子高齢化の進展という国レベルの問題や、気候変動という地球規模の問題もあります。 しかし、公共政策によって、こうした公共的問題がどの程度解決に向かったのかを確かめることは、必ずしも容易ではありません。例えば、少子高齢化の進展を抑制するために保育サービスを充実させる政策が展開されたとします。保育園の数がどれくらい増えたかについては確認できますが、それによって出生率がどの程度上昇し、少子高齢化の進展がどの程度抑制されたのかを明らかにすることは極めて難しいです。政策以外にもさまざまな要因が社会の変化に影響を及ぼすからです。 このように、政策によって社会がどの程度変化したのかを明確に捉えることが難しいにもかかわらず、社会を変革するための政策はつくられ続けています。それはなぜでしょうか。 この授業では、こうした疑問に対する答えを探るために、公共政策によって社会を変革するという考え方がどのように生まれたのか、その歴史的な起源を検討します。
教科書	授業時に案内します。
参考文献	適宜紹介します。
備考	**募集は「演習Ⅱ」のみになります。**

【目次に戻る】

教員名	藤嶋　亮
演習テーマ	ナショナリズムの現在・過去・未来
演習内容	「グローバル化」の時代といわれる今日においても、ナショナリズムは弱まる気配はなく、むしろその影響力を増しているように見られます。また、ナショナリズムは、日常生活での情緒・感情と結びついた現象（スポーツでの代表チームの応援など）であると同時に、国際政治を左右するような高度な原理という多面的な性格を持ち、そのあらわれ方も時代や地域によって大きく異なります。本演習では、主に政治現象としてのナショナリズムに焦点を合わせ、その歴史的変遷や多様なあり方、今後の展望などについて考察してみたいと思います。授業の進め方としては、前期はナショナリズムをテーマとした必読の新書・概説書、後期はナショナリズム論の古典的文献を全員で読み進めます。後期はさらに、参加者が関心を持った個別テーマの報告を行います。また、初回の授業時に、各回の担当班を決定し、第２回目以降、発表と全員が毎回事前に提出するコメントに基づき、内容の確認や検討、討論を行います。取り上げるテキストはいずれも骨太の内容であり、関係するテーマ・領域も多岐にわたりますので、自分なりの関心・問題設定に基づいて、毎回の演習に臨む姿勢が期待されます。
教科書	塩川伸明『民族とネイション』（岩波新書、2008 年）、藤原帰一『戦争を記憶する』（講談社現代新書、2001 年）、オリヴァー・ジマー『ナショナリズム　1890－1940』（岩波書店、2009 年）など。
参考文献	授業の中で適宜紹介します。
備考	

【目次に戻る】

教員名	山本　健太郎
演習テーマ	日本の政党を考える
演習内容	政党は、現代の民主政治において欠かせないもので、日本のみならず全世界に見られます。しかし、既存の政党が何のためにあり、そもそも世の中の役に立っているのかと聞かれたら、明快に答えることはできるでしょうか。実際、欧米などでは、既存の政党に対する不信感の高まりが一つの要因となって、ポピュリスト（政党）が支持を集める事態になっています。 このゼミでは、日本の政党を題材に、政党の役割やその必要性、さらには今後の政党のありようなどについて考えます。前期は文献を読んだうえで、教員が与えたテーマでグループ討論を実施する形を基本とします。また、いくつかの政党グループに分かれて各党の政策を調べ、討論会を実施することも検討しています。後期は、各自で少なくとも一つの政党（日本に限らない）について調べ、分析したうえで個人報告を行ってもらいます。 取り上げる政党は多岐にわたります。自民党はもちろんのこと、国民民主党や民主改革の会、公明党といった政党に加え、共産党や社民党などの古参政党、さらには参政党や NHK 党などネットで存在感のある（あった）政党も分析対象とします。これら特定の政党に興味があるという人はもちろんですが、現時点で政党についての知識は十分にないけれど、日本政治の現状について問題意識や興味があり、深く学びたいという人も歓迎します。ただし、特定の政党を応援したり非難したりすることがゼミの目的ではありませんので、そのような意図を持った参加はご遠慮ください。 出席は基本的に義務ですので、やむを得ず欠席する場合は事前連絡が必要になります。無断欠席が続く場合は、不可／除籍とすることがあります。 なお志望理由レポートには、①メールアドレスと学籍番号・学年・氏名、②面接予定日 11/27（金）の指定時間帯の都合が悪い人は、その旨記載しておいてください。
教科書	ゼミで指示します。
参考文献	ゼミで適宜紹介します。
備考	面接時間はメールで各自に通知しますので、レポートにメールアドレスを必ず記載してください。面接は対面での実施を基本としますが、指定時間帯の都合がつかない場合など、オンラインで実施することもできるので、ご希望があれば面接時間を通知した際にお知らせください。

教員名	**濱村　仁**
演習テーマ	現代国際政治を理論的に読み解く
演習内容	この演習では、現代のさまざまな国際問題を深く理解するために役立つ国際政治学の理論的視座を学 を実際に用いて自分の関心のある国際問題を分析してみることを目的とします。そのために、前期に ある理論的文献の講読を行い、後期には各自が選んだテーマに基づいて論文を執筆します。（人数など て、後期にも文献講読を織り交ぜる可能性があります。）毎回、報告者がレジュメを作成して報告を行 参加者は問題を提起して、全員で議論します。
教科書	開講時に指定するが、現在検討しているものの一つとして、篠田英朗『国際紛争を読み解く五つの視 世界の「戦争の構造」（講談社選書メチエ）』（講談社、2015 年）。
参考文献	開講時に指定
備考	レポートには、氏名、所属、学年、メールアドレスを明記してください。 レポートの提出時には、メール件名に「濱村ゼミ志望」と書いてください。 書かれている面接日時では都合がつかない場合は、メールでレポートを提出する際にその旨をあらか てください。